



ななほしだより

令和元年10月
ななほしキッズ

気持ちの良い秋風が保育室に吹き込んでくるようになりました。子どもたちはリズム発表会に向け、毎日ロールマットやリズムを遊んだあと散歩に出かけ、摘んだ秋の草花やどんぐりを拾って園に持ち帰っています。今月はいろいろな楽しい経験ができそうです。健康面には十分気をつけていきたいと思います。

10月の行事

1日	火	安全点検
3日	木	エコ活動・交通指導
4日	金	避難訓練・緊急対応訓練
7日	月	身体計測
8日	火	陶芸教室(近所の方々と交流)
10日	木	内科健診(12:15～)
11日	金	誕生会
24日	木	いもほり(予定)
25日	木	歯科健診(12:15～)
28日	月	ハロウィンパーティー
毎週水曜日		リズムふれあいあそび

頂きもの

〇ご近所の方の丹精こめたおいしい
さといもを頂きました。十五夜の日に
お月様にお供えしました。



絵本を購入
しました。
絵本の読み聞かせを
心を込めて
行っていきたく
と思います。
絵本を大切に
していきたいと
思います。

★散歩に出かけて、秋の自然を肌で感じ取っています。



☆おしらせ☆

10月24日(木)ふなひきの畑に
行って芋ほりをする予定です。
作物の状態で日程の
変更があります。



18日(水)は麦飯カレーを
食べました。高岡出身の
ビタミンの父「高木兼寛」先生の
誕生日が9月15日です。
麦に「ビタミンB1」が
多く含まれているそうです。

10日は内科健診で川口小児科の先生に、
25日は歯科健診で末原デンタルクリニックの
先生に来ていただきます。

17日の「かのうたんけんたい」というのは、
加納小学校2年生の授業で当園に小学生が
訪問していろいろな質問をします。ななほし
キッズの子どもたちも大きいお姉さんや
お兄さんと交流する予定です。

29日は国際交流会です。地域の窪田先生と
ハロウィーンを楽しみます。今年も魔女さんが
登場するのでしょうか！？

お月見だんごが上手にできたよ！(9/13)

エプロンをつけたかわいいにじ組さん！
粉をボールに入れるところから参加しました。
水の代わりに豆腐やかぼちゃを入れてこねて
いきましたがみんな興味津々でした。
耳たぶほどの硬さになるといよいよ丸める
作業！あらかじめきれいにあらった手でうまく
コロコロとこねがしてまん丸くできる子もいて、
普段の泥団子や粘土でのあそびの成果が
でていました。白色ときれいな黄色のやわらかい
おだんごができました。おやつでおいしく
頂きました。もちろんお月様にもお供えしました。





夏野菜の収穫はまだ続いています！
さつまいももそろそろ収穫時期を迎えよう
としていますよ！



来年のために、
朝顔の種取りをし
ました。



チューリップの球根を植えたよ！



3月にきれいな花が咲くことを願って、ペットボトルで作ったかわ
い植木鉢にチューリップの球根を植えました。一人ひとり好きな
色の球根を選び、ペットボトルにボラと土を入れました。みんな
真剣でした！



2019年10月



食育



9/13 お月見会

だんごおいし〜い！

エフロン姿、
かわいいで
しょう！



ある日の給食・おやつ紹介

ゼリーを食べています





保育目標

- 一人ひとりの体調に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- 一人ひとりの思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 散歩や戸外あそびを通して、からだを動かしてあそぶことを楽しむ。



秋の自然にふれて遊ぼう！！

自然の魅力にあふれたさわやかな秋。動きが活発になってきた子どもたちは、散歩に出かけると風の気持ちよさ、葉っぱが風に揺れる音、きれいな花や土のにおい、小鳥のさえずりなど秋の自然物を見たり、触ったり、聞いたりして五感を味わっています。

大きな葉っぱを見つけたら、顔を隠して「いないいないばあ」をして喜んだり、葉っぱのお面を作ってあそんだりして楽しみました。平坦な道だけではなく、デコボコ道、じゃり道、坂道、階段のあるところ、草の上、田んぼの中など、いろいろな道を歩き秋の自然にふれて、楽しい体験をたくさんしたいと思います。



ままごとあそび楽しいね！！

子どもたちは、食べ物の載っている絵本を見ながら、絵を指でつまんでおいしそうに食べる真似をしたりしています。ままごとあそびでは、手を包丁に見立てトントンと野菜を切る真似など子どもが家庭で見る保護者の姿や園での体験から、料理をすることや食べることに興味を持つようになってきました。

先月は、若松さんが持って来て下さったおくらで、スタンプングあそびを楽しみました。子どもたちは興味を持って喜んでいました。

ありがとうございました。



お知らせとお願い

- 朝夕と日中の気温差がありますので、調節しやすい衣服の準備をお願いします。
- 体調の悪い時は、早めにお知らせ下さい。
- 寝具は、敷布団とバスタオル2枚お持ち下さい。
- 子どもは、爪の伸びが早く、薄い爪で簡単に皮膚が切れたり、雑菌がついたりします。爪の確認をしましょう。



お友だち大好き！！

友だちの存在をますます意識するようになり、さまざまな場面において、友だちとのかかわりが増えてきました。友だちと同じことをしたがりと、同じものを欲しがります。そのことでトラブルもあります。友だちと“おんなじ、おんなじ”が心ゆくまで楽しめるようにしていきたいですね。友だちに「タッチ」と言ってハイタッチをして笑顔いっぱいです。身近にいる友だちに共感をもち、自分からかかわっていく経験は、人間形成の大きな土台になります。友だちといるのが楽しいと思える温かい雰囲気づくりをしていきたいと思っています。





にじぐみだより

令和元年10月

ななほしキッズ



保育目標

- 生活に見通しを持ち、簡単な身の回りのことを自分から進んでしようとする。
- 保育士や友達とさくらんぼリズムを楽しみながら、しなやかな体をつくる。
- 秋の自然を見たり、触れたりし、興味や関心を持つ。



涼しい秋風が吹き、秋の深まりを感じる季節となりました。落ち葉を踏みしめたり、青かった柿やどんぐりが、少しずつ色付いていく様子を観察したり、秋の自然に親しみながら、毎日の散歩を楽しんでいます。過ごしやすい季節になり、伸び伸びと身体を動かして楽しんでいる子どもたちです。気温差がある季節なので、健康面には十分に気を付けていきたいと思います。



野菜のスタンプング

オクラを使ってスタンプングを楽しみました。絵の具の感触やオクラのチクチクとした毛の手触りも楽しみながら、夢中になって思い思いにスタンプングを楽しむ子どもたちでした。給食で料理の中にオクラが入っていると、「オクラが入ってた！」などと言って食材に興味を持ちながら、喜んで食べる姿が見られました。



9月7日(土)は、職員研修にご協力を頂き、ありがとうございました。

・ 個人を尊重されることが、愛である。人は愛されることで元気になる。そのままの自分を愛されて元気になるのである。

「丸ごと」を尊重することが、個人を尊重するということ。

高垣信一郎 心理臨床家(立命館大学名誉教授)より

・ 三大形容詞、危ない(A) 汚い(K) うるさい(U)。子どもの遊びに「AKU」をダメだと言ったらいけない。遊びを活かすことが、子どもが「自分の力で生きる」「自分の立つ力」になる。

天野秀昭(一般社団法人「日本プレイパーク協会」理事)より



子どもたちが作るブロックや積み木が立体的になり、あそびがさらに盛り上がってきています！



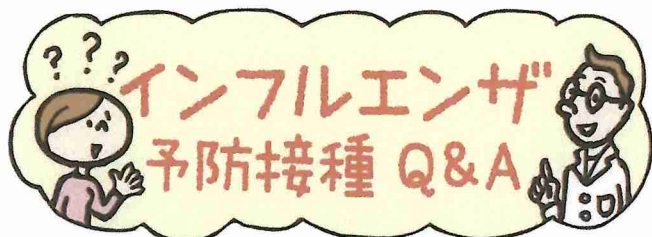


げんきだより

清武社会福祉会

10月号

スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋……。子どもの体力もぐんと伸びる時期。楽しい経験を通して、健康な体をはぐくんでいきましょう。



インフルエンザ 予防接種 Q&A

かぜよりも症状が重く、感染力も強いインフルエンザ。0、1、2歳児がかかると、肺炎やインフルエンザ脳症を引き起こすことも。予防接種を受けておくと、万が一かかっても軽い症状で済むので安心です。

Q 去年インフルエンザの予防接種を受けたので、今年は受けなくてよい？

A 原因になるウイルスには、主にA型、B型、C型の3つがあり、年によって流行する型が違います。A型B型がよく流行しますが、毎年予防接種を受けることで、効果が期待できます。

Q 受けるとインフルエンザにかからないの？

A 必ず発病を防げるというものではありませんが、かかっても重症化したり、合併症を起こしたりするリスクを減らすことができます。

Q 予防接種の効果が続く期間は？

A 接種後、効果が現れるまでに約2週間かかり、その後半年くらいは持続します。

Q 接種の方法は？

A 生後6か月から受けられます。大人は1回接種、13歳以下の子どもは2回接種が必要。1回目の接種の後、2～4週間あけて2回目を接種します。ただし卵アレルギーがある子は、医師と相談しましょう。

Q いつごろ受けたほうがよいの？

A 最も患者数が増えるのは1月～2月ですが、流行は12月ごろから始まります。それまでに免疫をつけておきたいので、1回目は10月後半ごろ、2回目は2～4週間後に接種しましょう。

特に 2歳未満は要注意！ RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「かぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38～39℃
の高熱

せせせい
という呼吸音

激しいせき

鼻水

せきがひどいときは……

- 体を起こすが、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加湿する
- 水分を少しずつゆっくり飲ませる

感染症情報

清武町内では、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、手足口病、アデノウイルスが多くみられています。また、県内ではインフルエンザもみられているようです。十分な栄養と休養をとって体力をつけたいですね。

予防接種は病気から子どもを守る大切な予防手段の一つです。病気への感染や重症化・感染拡大を防ぐためにも予防接種をお勧めします。体調をみて予防接種を進め体の調子を整えて秋を楽しく過ごせるといいですね。